第4回全日本ラージボール卓球選手権大会長野県予選会

【諸連絡・競技上の注意】

本大会に参加する関係者は以下の内容を熟読の上、ご参加ください。なお、選手はもとより、引率者・同居の家族・同チーム(同校)新型コロナウイルス感染者及びその疑いのある体調不良者がいる場合は参加を控えるよう重ねてお願い致します。又、2週間以内に緊急事態宣言及びまん延防止策重点措置が出されている都道府県への往来があった方の来場も控えていただく様お願いいたします。(ワクチン2回接種済みの方は対象外。接種済みが分かる物をお持ち下さい)往来があった場合大会直前に PCR 検査や抗原検査等で陰性が証明されれば参加可能です。

※持参する物 (健康状態申告書・手袋・マスク・消毒液や除菌シート)

1. 競技ルールについて

- ① 現行の日本卓球ルールで行う。
- ② 選手は2021年度登録済みで日本卓球協会配布のゼッケンを着用する事。
- ③ 各種目 11 本 3 ゲームマッチの予選リーグ及び決勝トーナメントを行う。 (混合ダブルスはトーナメント方式)
- ④ タイムアウト制は適用しない。
- ⑥ 使用球は、ニッタク球とする。
- ⑦ 審判は予選リーグ・決勝トーナメントとも相互審判。
- ⑧ ベンチコーチは無し。
- 2. 競技上の注意について
- ① 試合中のマスクは外して構わない。試合以外は必ずマスクを着用(審判時も)
- ② 試合中、チェンジエンドは行わない(1試合終了まで同じエンド)
- ③ 卓球台の上を手で拭いたり、シューズの裏を手で触らない事。
- ④ 競技中、大声を出すことは慎む事。
- ⑤ 試合前や終了後の握手は行わない。ラケット交換も見せるのみとし、交換しない。
- ⑥ 審判をする際は、自前の手袋を着用する事(各自手袋を持参する事)
- ⑦ 記録用紙への記入は審判が行う。1 試合ごとに、勝者は(マスクをつけ)本部でボール の交換。敗者は台をからぶきし、その後、ボールとタオル掛けをアルコール消毒する。
- ⑧ 1 試合終了ごとに必ず手の消毒や手洗いをする事。審判やアドバイザーは極力ボールに触れない事。
- 3. この大会は予選会の為表彰は行いません。
- 4. 開場から競技開始までの流れ
- ① 8時30分開場予定とする(会場準備が出来次第)
- ② 会場入り口にて健康チェック並びに検温を行う。選手はご自身の「健康状態申告書」を 持ち順番に並ぶ事。

受付時、体温が37.5 度以上の方は入場を控えて頂きます。又、大会前2週間以内に発熱等があった場合や県外への移動があった場合、又当日の体調が思わしくない場合等、詳細を聞かせて頂き入場を控えて頂く場合もあります。

- ③健康チェック終了後、各支部代表者は参加料の受付を行う事(支部でまとめて支払い)
- ④受付時は前の人との間隔をあけるよう注意して並ぶこと。
- ⑤練習時間:【8:45~9:10】
- ⑥練習は密を防ぐため、選手のみ。1度に台につけるのは2名まで、クロス打ちは行わない。
- ⑦練習中も大声を出さない、人との間隔をあける、マスクをしていない状態で近距離で会話 をしない事。又、他の選手のボールには極力触れない事。
- ⑦ 9時20分より開会式。全員アリーナに密にならないよう着席の事。
- ⑨ 9時30分より競技開始予定。

5. その他

- ① この大会は無観客試合とし会場に入れるのは、選手・役員のみ。
- ② 会場内の導線に従って移動する事。
- ③ 観客席は無いので密にならないよう観戦ください。
- ④ 大きな声での声援は禁止する(拍手のみ)
- ⑤ 試合中以外は必ずマスクを着用し、マスクは鼻までしっかり着用する事。
- ⑥ 各自こまめな手洗いや手指の消毒を行う事。
- ⑦ 昼食は研修室もしくは屋外、車の中等でお願いします。室内の場合は間隔をあけ、会話 は控え感染予防に努めること。
- ⑧ 感染予防の為、試合が終了した選手は速やかに解散をお願い致します。
- ⑩ 各自のゴミは必ず持ち帰る事。
- Ⅲ 忘れ物は、ウイルス感染防止の為保管せず処分させて頂きます。ご承知おきください。
- ② 試合中でも定期的に換気を行います。
- ④ 大会終了後、2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は長野県卓球連盟 に速やかに報告する事。【長野県卓球連盟 TEL:0263-31-5597 FAX0263-31-5598】

<本大会申込について>

※本大会への出場権を獲得した選手は本部で申し込みを済ませる事。

※【代表枠】

シングルス 1名(3,000円)*全体で男女9名ずつダブルス 1組(4,000円)*全体で9組